

八月末の人口 世帯数
 世帯三、一九三戸
 男三、八二三
 女四、二九五
 人口八、一一八

大豊

館報

平成二年九月十日発行
 第二五七号
 大豊町中央公民館編集
 印刷高知印刷株式会社



農耕文化伝承事業「焼畑農法」ソバ山に火入れ作業
 (8月26日・立川仁尾ヶ内地区にて)

一戸一戸に調査票を届けます。国勢調査にご協力を。

調査票は22項目。
 届いたら早めにご記入を。

調査票の内容を他に漏らしたり、
 調査をした結果を統計以外の目
 的に使うことは法律で禁止され
 ています。ご安心の上、ありの
 ままをご記入ください。後日、
 調査票を回収に伺いますので、
 ご在宅の日を調査員にお伝えく
 ださい。



国勢調査

平成2年10月1日(月)

9月下旬に調査員がお伺いします。
 総務庁統計局・大豊町

渡辺町長再選・無投票

＜三期目＞

（あいさつ）

大豊町長 渡辺 盛男



謹啓 初秋の候、町民の皆様には愈々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

私こと、先の大豊町長選挙におきまして、不敏の身にも拘りませず無投票をもって当選させて頂きましたこと無上の感激であり改めて、その責務の重大なるに身の引き締まる思いでございます。

さて、引き続き三期目の町政を担当させて頂くに当たりまして、既に三月、町議会で申し述べました如く、私の行財政運営に臨む所信には聊かの変わりもございません。

私は、絶えず創業の精神（ここに）に思いを致し、初代村長以来の和衷協力、融合一体「和」の伝統に学びつつ議会と相図り、相提携し夫々の権能を十分に機能させながら流動きわまりない社会情勢の中で将来に誤りなきよう大豊町の生々発展の為に努力を致します。

特に次の事項に心がけます。

一、健全財政の維持と予算の効率的運用。

二、産業基盤の充実振興、就中本町特産五品目の振興策に伴う条件整備、林業後継者の育成。

三、企業の誘致と雇用の拡大
四、国道439号を中核とする道路整備の促進、治山治水等の防災対策。

五、観光資源の開発と振興、特に中村大王森林パーク構想の推進。

六、健康づくりと老人対策、社会福祉の充実。

七、生涯学習の推進と大豊教育の実践。

八、婦人の地位向上と社会参加等々重要施策の展開、第四次大豊町開発総合計画の着実な実行に努める決意であります。

何卒、町議会の皆様並に町民各位一層の温かいご理解と御支援の程を切にお願い申し上げます。（平成二年九月）

スイスの農業施策に学ぶ

（町長・ヨーロッパ研修から抜粋）

平成二年度、高知県とあること創生、支援事業の一環として実施された「前期海外調査団」の一員（土長・高吾北・町村長十名）として参加する機会を得、去る七月二十四日から八月四日までの（十二日間）貴重な勉強をさせて頂きました。

その中で、スイス連邦チューリッヒ山岳連盟（十五町村で構成する広域行政）の実態並にモデル農家を親しく視察致しましたが、ここで強い感銘を受けたのは、スイス連邦、州又は町村が自然保護、環境保全にいかん力を入れているかという事でありました。例えば、日本の米のようにスイスの基幹産業は、牧畜であります。従って、この牧畜を守る為に牧草地が優良な状態で維持されなければなりません。

しかし、スイスでも農業収入だけでは、生計が困難（二十五アールの農業経営でも自立は不可）です。そこで連邦、州は牧草地の傾斜度に応じて補助金を出している。即ち、スイスの基幹産業である牧畜を守るために農家個人に助成している言い換えれば、自分の牧草地を刈るのに、その労働賃金を国や州が保証しているのです。また、換金性の有利な作目（例えば、ハーブ）を導入しようとしても基幹である牧畜を続ける方策として、作付面積に強い制限を加えているのです。



スイス。海拔2,000mの手入された牧草地と散在する牛舎（ミューレンの村にて）

更に長い間にわたって森林を守る為に、公共の見地から私権の制限を行い（自分の所有する山でも許可なしに伐採できない）、自然保護を優先して来た成果が、今日のスイス独自の素晴らしい山岳観光を育て、住民に雇用の場を提供し、安定した宮農類型が確立されているのです。連邦・州・市町村の行政指導もさること乍ら、勤勉で実直なスイス人に学ぶ点の多いことを感じた次第です。

明るい選挙の推進

生涯学習の推進町民大会

大豊町明るい選挙推進町民

会議（会長中西盛興）では、

去る、七月二十四日、農工セ

ンターにて、「明るい選挙推進

町民会議と生涯学習推進大

会」を盛大に開催しました。

この趣旨は、情報化・国際

化・高齢化等めまぐるしい社

会状況、国際情勢の中で町民

の学習意欲を喚起し、新しい

ふるさと町づくりを創造し

ようとするものであります。

大会は、明るい選挙町民会

議、中西会長、町選挙管理委

員会、平尾会長・永森教育長

等があいさつ。記念講演では、

ユナイテッド航空の森木房江

先生による「光陰ジェットの

如し」と題し、急激な国際社

会の中で、いま社会で何が忘

れられ、何が重要であるかを

国際的な感覚から、時の流れ

に題しての講演。つづいて県

選挙の弘田書記より「選挙法

の改正点」等についての説明

があり、最後に大会宣言を満

場一致で採択し大会を終わ

りました。

大会宣言

明るい選挙推進については、社会教育関係諸団体等に於いて「話し合い学習」「政治学習」などの手法により、学習と実践への取り組みが行われてきた。

選挙が民主政治発展の基本であることの認識からこの運動の活性化が全国的に叫ばれているとき、本町に於いては、昭和六十一年十二月二日、町議会との話し合いを経て従来からの組織を「明るい選挙推進町民会議」と改めたところである。

平成二年二月一日、公選挙法が改正施行されるに及んで我々町民会議は、法の精神を尊重し、次の事項を本大会の名に於いて決議するものである。

記

一、三ない運動の徹底

贈らない・求めない・受け取らない

二、選挙の倫理化運動の推進

買収、供応などによる腐敗選挙の防止。金権選挙。情実選挙、強制選挙の防止。候補者又は、当選者に対する「たかり」防止。棄権防止。右決議する。

平成二年七月二十四日

大豊町明るい選挙推進町民会議

生涯学習

（ガイド）

—すこやかふれあい子育て—

核家族化の進行等で身近に育児の相談相手もいなく、子育てに不安を持つ親がふえてきています。子育てに関する悩みを解消するために電話相談を開設しています。

相談員は、元保健婦さん達の専門家が交代で対応しています。

お気軽に相談ください。

電話相談

—すこやか子育てヘルプライン—
0888-23-4152

●月曜・祭日をのぞく
14:00-17:00
19:00-21:00

※12月28日-1月4日は休み



森木先生の講演から

日本の瀧 100選記念

龍王の瀧まつり

土佐三大名瀑

日本の瀧百選に選ばれた梶ヶ森の「龍王の瀧」祭りが、七月二十九日から八月五日までの間、大勢の観光客や家族づれで連日にぎわい盛会の内に終わりました。

初日は、午前十時半から神事式典のあと、瀧の横に設置された特設舞台で、大杉出身の坂東木綿子師匠による奉納の舞「鏡獅子」や永渕神楽等が披露されました。

また、瀧の入り口、駐車場では、地元佐賀山部落の婦人会が特産品の販売や立川御殿そばなどが販売されていました。

この日に合わせ、町商工会が企画した「花巡りツアー」のお客さんと瀧に涼を求める家族連れの方々を楽しませていました。

祭りは、七月三十日は「梶ヶ森の霊水による野立ての会」、八月一日は「碁石茶の無料サービス・茶がゆの試食会」、八月二日は「霊峰梶ヶ森七ヶ所めぐり、日本舞踊、寺内の太刀踊り、餅なげ」、三日は「土佐三大名瀑交流会」、四―五日は「梶ヶ森サバイバル・キャンプ大会」等が行われました。



龍王の滝



滝まつり開会セレモニー



坂東木綿子師匠による
(鏡獅子の舞)

梶ヶ森「霊場七カ所」

大日如来像など設置

昔から梶ヶ森には、定福寺奥の院(一番札所)をふりだしに、「ミニ八十八ヶ所」があった。現代は、立地条件や交通事情等で梶ヶ森周辺もかなり変わっています。

八月二日、

第三セクター

運営する「山莊梶ヶ森」新たに五つ建立し、定福寺奥の院(竜王の滝)から山頂にかけ、七ヶ所の札所を設け、約二時間ぐらいの巡拝コースを設定しました。

一番札所「定福寺奥の院」

(一面観音、御影堂)

二番札所「真名井の滝」

(阿弥陀如来)

三番札所「苔の岩」

(文殊菩薩)

四番札所「弘法大師」

(弘法大師像)

五番札所「二人の岡」

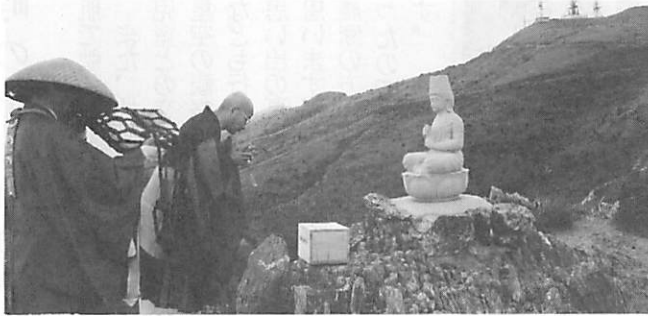
(大日如来)

六番札所「天狗の鼻」

(虚空蔵菩薩)
七番札所「梶ヶ森山頂」
(空蔵菩薩)

新しく安置された仏像は、いずれも香川県の庵治石を使った石像で、仏像を解説する立札も立てられている。

七月・八月のシーズンには登山客や涼を求める家族つれなどで、「山莊梶ヶ森」は連日満員の盛況でした。



六番札所「天狗の鼻」拝礼

大田口小学校児童による

太刀踊り



梶ヶ森山莊前での開眼法要

夏期町消防大会

―板送り競技―

八月十二日、川口の川原に町連合消防団員・大久保婦人消防隊員・総勢二百四十五名が集合。渡辺町長・西岡団長の訓示、松岡町議会議長・西岡県議・嶺北消防川田署長の祝辞、続いて、板送り競技(嶺北大大会への予選)が行われました。

競技が始まり熱戦の中、久々の雨に見舞われ、各選手は勿論、審判員、役員団も、びしょぬれ、終日真剣な対戦が行われました。

予選成績

B 二級の部

優勝 大田口部 五二馬力

二位 船戸部 五二馬力

三位 豊永部 五二馬力

B 三級の部

優勝 大久保部 四〇馬力

二位 穴内部 四〇馬力

三位 西峰部 四〇馬力

四位 落合部 四〇馬力

以上が、八月二十六日の嶺北大大会に出場しました。



エンジンを響かせ一斉放水



一生懸命の団員イザ勝負



僕らお山のガキ大将

町の子と山の子が交流



農村生活を肌で体験してもらおうと、町産業課・県農業改良普及所が主催し、「僕らお山のガキ大将」事業を行いました。（八月一日～六日）

高知市や土佐市などから、小学生十二名が二十一世紀センタ―に集合、自己紹介や受入農家の方々との対面式などのあと、二人一組で各農家に分散しました。

中には、町のガキ大将など元気のいい子がいて、早くもお山のガキ大将になっていました。

町内受入農家（六戸）

東庵谷 西谷茂野さん方二名
船戸 中西盛興さん方二名
西土居 渡辺則夫さん方二名
黒石 大利金光さん方二名
梶ヶ内 桑名賀博さん方二名
東寺内 大利三男さん方二名
各農家では、草引きや豆腐づくり、炭焼き、牛乳しぼり、農作業の手伝い等に挑戦し、それぞれが、農業の大切さを

肌で勉強していました。

また、地元の大田口小学校児童との交流会や梶ヶ森での星空の観察・穴内川での水泳なども行なわれ、子供達には思い出の夏休みとなった事と思いますが、関係スタッフや農家の方々は、かなり気を使ったのではないかと思います。



中西さんと「実・好宏君」



渡辺さんと「美奈子・心君」



桑名さんと「謙・泰臣君」



大利さんと「成裕・純君」その家族



大利さんと「京介・貴之君」



西谷さんと「裕子・紗ちゃん」と家族



渡辺牧場での手伝い



穴内川での水泳・清流にビックリ

出会いから別れまで

東庵谷 西谷茂野さんよりの寄稿

この度、大豊町産業課の事業、「僕らお山の方キ大将」の受入農家に参加させて頂き良い体験を味わう事が出来ました。

始めに当たり、役場及び農業改良普及所の関係各位におかれましては、猛暑の中、終始ご配慮ご指導を賜りまして、誠に有難うございました。お陰様で、全児童が無事にスケジュールを終了し、保護者の待つご家庭に帰すことが出来ました。

数月前に町職員から、この事業をお聞きした時、自分で出来る事なら是非参加致したく待望しておりました。ガキ大将を受け入れるについては、貴重な日程をいかにして、子供たちに過ごさせようかと、いろいろと考えたものでした。

愈々待望の八月一日、れいほく二十一世紀センター会場の対面式に出席しました。思いがけもなく我が家には女の子二名「遠山裕子・森本

紗ちゃん」の二人を預かる事になりました。

過去二代にわたり、女の子に恵まれなかった私は、一瞬なにか宝物にでも出会った様な、もったいないやら嬉しいやら、無我夢中の面接でした。その夜は、我が家の風習で初めてのお客様（子供たち）を座敷に通し食卓を囲みました。食事とカメラで一時私は、落ち着く事もできませんでした。

翌日から家の外には、色も鮮やかな洗濯物がひらめき、その周辺は、女の子の歓声が響き、日頃は極めて静かな我が家は、一変して可愛い可愛い花が咲き乱れている様な風景でした。

彼女たちには、八月一日の夕食から四日の朝食まで（八食分）を出来る限り愛情をこめた手作りの食物をと、数日前から献立表を準備し、おやつを作るときは、彼女たちに手伝わせる事にしました。さすが女の子、とても喜ん

で手伝ってくれました。

デザート等も今までの経験を活かし、この度こそ多様に作り彼女たちを楽しませてみました。

夜になると私は、毎晩の様に寝冷えを心配し、目の覚める都度そつと彼女たちの寝姿を確認したものでした。

最後のお別れ会当日も、手作り弁当の手伝いをさせ、一緒に会食をし、別れを告げたのでした。

どうか「僕らお山の方キ大将」たちよ……あの時の様にいつまでも元気で・素直で・明るい・社会人になって頂きたいと願って止みません。



受入農家との対面式

9月9日は「救急の日」

用件は正しくあわてず119番

●救急車を呼ぶときの 3つのポイント



- ① 救急事故などの発生場所と近くの目標
- ② どのようなケガか病気が
- ③ ケガ人や病人の現在の容態（簡単に）

大豊・楮佐古小松曾線開通・物部 —峰越連絡林道—



大豊町と物部村を結ぶ峰越連絡林道「楮佐古・小松曾線」の工事がこのほど完成。
八月十七日、大豊・物部の境の峠で開通式が行われた。式典には、川崎副知事や両町村長・議会議員など関係者多数が出席、テープカットの後、全員で通り初めをし、西峰公民館で祝賀会が盛大に行われました。

この林道は、昭和六十二年度から平成元年度（約三年）にかけ完成したものです。
『総工費 三五九、九〇五千円
道延長 三、九〇一 m 幅四 m』



山頂付近の道路

発注者 高知県
施工者 第一工区 西野建設
同 第二工区 高大建設
同 同 東豊興業

昔は、西峰から物部に通ずる山道があり人々の交流も盛んであったようです。
この林道の開通により、西峰（久生野）から大栃まで、車で約一時間半余りで行け道の両側には、モミ・トガの木等の自然大木にまじり紅葉樹なども多く見られ、秋の紅葉自然探索には、絶好の穴場ではないかと思えます。

道路の環境美化

八月は「道路を守る月間」でした。

道には、町道・県道・国道・私道・公道・奥の細道など色々ありますが、昔から引き継がれた道を大切にすることはもちろんのこと、新設された道も管理されなければなりません。

先日、道路を清掃している方々を見ました。町の「ライオンスクラブ」の会員や役場住民課・建設課の職員でした。

国道沿いの清掃（半日）で、なんと二トン車に三台あまりの「チリ・缶・ビン類」を集めたとのこと。その中には、家庭ゴミ等もかなりあったそうです。

町内の方々が放置しているとは思いますが、環境衛生について考えて見ませんか。

○道路標識について

そもそも標識は、わかりやすくスムーズに旅人、利用者を案内し交通安全を重視し設置されているものです。

標識は、道路利用者の道しるべであり、交通安全を守る大きな役割をもっています。見にくい・わからないでは、その意味をなしません。

西峰讃歌

作詞 三谷晴喜
作曲 藤原 武

もし、ご意見や要望等がありましたら、次にお尋ね下さい。
○土佐国道工事事務所標識係
○県警察本部標識BOX係
○道路公団高松建設局標識係
○町役場建設課林道・町道係

西峰大畑井・三谷晴喜さん
から、ご投稿を頂きました。

一、あれは高嶺か茜の雲か
つづく山脈 空遠く
沈む夕日が真赤に燃えて
明日の天気を告げている
二、西に石鎚 東に剣
工石と競ふ 白髪山
天狗岳が手にとるように
呼べばこたえる梶ヶ森
三、桜、シャクナゲ、
ツツジの花よ
紅葉照り映ゆ峠道
土阿の境に木枯吹いて
木の葉吹雪の蝶が舞ふ
四、ここは京柱峠を越えりや
平家懐かし 祖谷の里
山に抱かれてしずかに
暮れりや
阿佐の屋敷に灯がともる
沖の在所に 明がみえる
尚、曲等については、三谷
さんにお訪ね下さい。

夏祭り各地区で

盛大に行われる

お盆の帰省客等で、この時期は、町の人口も倍ぐらいになっているのではないかと思います。

七月二十八日、東豊永の夏祭りをトップに、八月十一日大杉地区・十四日穴内地区・立川地区・天坪地区・西峰地区・十六日豊永地区・十八日東部地区・二十五日大田口の薬師祭りを最後に各地区とも例年にない人出で盛大な夏祭りが行われました。

豊永の祭は、夕方から雨に見舞われましたが、それでも多くの見物客がおとすれ、瀬掛け(施餓鬼)や千体供養などが行われ、最後には、夜空に花火が打ち上げられ、見物客を堪能させていました。

また、恒例になっている町内でも一番大きな薬師大祭行事、昼は、豊楽寺の大祭、夜は大豊中学校庭での力

ラオケ大会や盆踊り、夜店も多く出て浴衣着の親子連れでにぎわい最後を飾る花火も沢山打ち上げられ、おとずれた見物客を喜ばせています。

町連合青年団も、おお忙し。例年の事ですが、団員が各地区に出向き盆踊りの指導や祭の準備に大活躍、夏祭りはお互いの親睦や友情町の活力にもつながる絶好の場となったことでしょう。おつかれ様でした。



ヨッチョレヨッチョレ

鳴子踊り



大杉の川祭りから



大田口小PTAの売店・

ウレユウかよ



熱唱する出場者



阿波踊りも繰り出した

薬師前夜祭



カラオケ審査も難しいよ



本町の中央を四国三郎吉野川が横断し、その支流に穴内川や立川川・南小川・また、無数の谷川が流れ込み、吉野川流域をなしている。

早明浦ダム completion から、吉野川の水質の汚濁や大雨による災害など色々を問題があり

川を美しく 清流を取りもどそう

論議をしているところである。未だに未解決の諸問題等もあることは事実である。

今日、地域の環境問題がよく取り上げられているが、水陸両面で抜本的に対処する必要があるのではないだろうか。大きく言えば、フロンやオ

ゾン層の問題など・地球規模で考えなければならぬのですが、ここでは、身近な事を提起したいと思います。

国道32号や県道・町道添いには、空き缶やチリ・汚物などの投げ捨ては、目を覆いたくなります。

また、谷や河川の汚れも目にあまるものがあります。山や谷には、家庭の廃棄物の不法投棄、川には、ビニールや汚物が流され、あまり良い環境・清流とは言えなくなっています。

お互いに自然環境の良い所で人情豊に生活をし、良い自然と環境を21世紀に引き継ぎたいものです。

◎先日、無記名で五三歳のご婦人から、ハガキを頂きました。ご紹介します。

『私達は、自分の命が大切にされる様に、他の生物にとっても命はいいおしいはずで

今、出来る事を、しなければならぬことをやってみませんか、いいえ、やって下さいと申したいのです。

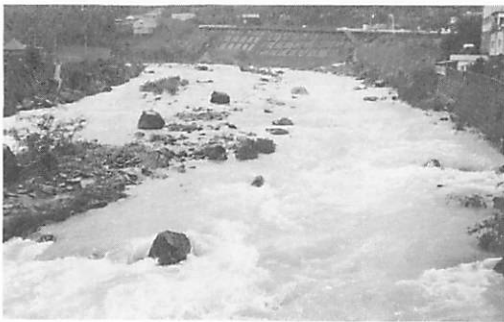
まず足元から、日常生活からと婦人会にお願いしてみたいくなりました。

毎日暑いことです。さて、私は、環境庁の「身近な生き物の調査」に参加させて頂き、指定された生物の調査をしています。

上流にダムが出来、穴内川も以前とは違い、かなり汚れて、川の生物も減って、その生態も変わっている事は、聞いてはいました。

先日、「ゴリ」の調査に行つて、「ゴリ」の少ない。いや、いないのには驚きました。本当に何とかしなければならぬと思います。

私達が子供の頃は、川原の石の数よりも「ゴリ」は、いた



杉の川原

穴内川での釣り



◎私は、吉野川や穴内川を愛し、川漁を楽しむ一人です。今の各河川を見るにつけ、実にいたたまれない感じがします。

昔は昔、今は今、と割り切れればそれまでですが、残念な思いです。

一昔前には、夏の夕暮の川はギラギラと小魚が光り「ハエ」を「疑似針」かがしらで釣ったものです。

穴内川には、「ゴリ、瀬ゴリ、オコゼ、ヤツメ、アサガラ、クグ、ウナギ、モツゴ、アカジャコ、ハエ、イタ、アメゴ、コイ、アユ、川エビ」などが、多くいて私達子供の頃には毎日のように川に行き魚を追わえたものです。

現代っ子は、アサガラやヤツメを知っているでしょうか。

今の川には、イコイやフナ、などが住み、その生態も昔とは、変わっています。

こうした現象も現代社会ではあまり気にしない傾向にあります。良い自然環境の中で、子供達に良い思い出を残してやりたいものです。

良い自然環境を残してやりたいものですが、皆様いかがですか。『以上、投稿より。』

氏原英雄町議 突然の急逝



故・氏原議員

去る八月四日、午前二時急性呼吸不全のため、自宅にて永眠されました。

皆様方と共に謹んでおくやみを申し上げ、生前のご活躍に対し、心からお礼と感謝を申し上げます。

故・氏原英雄氏は、昭和五十四年四月、町議会議員に初当

選以来、三期十一年間、議員として、多くの功績を残されました。

若くして（五十七歳）また志なかなばに他界されたことは、ご家族は勿論のこと、町民に取っても、誠に残念なことでありま

す。告別式は、八月六日、自宅にて取り行われました。

やすらかに永眠されますよう願って止みません。

「故・氏原氏の町議会歴」

総務常任委員・総務副委員長
総務委員長・議会副議長

他に、高速道路開設調査特別委員・早明浦ダム対策調査特別委員・小水力発電調査特別委員・等を歴任する。

ヨーロッパ諸国 若者派遣（募集）

本町では、若者が集う町づくり事業として、「文化の推進・文化の伝承・文化の交流」を柱に、ゆとりすと事業を推進しています。

かつてない試みとして、「ヨーロッパ諸国」に若者を派遣し、国際社会の現状を視察・研修していただく目的で参加希望者を募集します。

◎参加資格

大豊町に在住し住民票を有する者

◎年齢は、二十歳から四十五歳まで（男女不問）

◎募集人員 七名前後

◎個人負担

一名十三万円程度

◎訪問国 ヨーロッパ諸国

◎時期 十一月下旬

◎期間 十日・十二日間

尚、詳しくは、教育委員会生涯学習課にお尋ね下さい。

【戦没者等の遺族の皆さんへ】

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され次に掲げる満州事変（昭和六年九月十八日）以後の戦没者の遺族の方に「特別弔慰金」として額面十八万円、六年償還が支給されます。

○支給対象者

昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までの間に公務扶助料、遺族年金等の受給者がいなかった方（遺族の範囲及び順位）

特別弔慰金を受給できるのは、次に記載する順序による戦没者死亡当時の遺族のうち最も順位が先の方一人です。
（一）援護法による弔慰金を受けたもの

（二）戦没者の子

（三）戦没者と生計を共にしていた「父母」「孫」「祖父母」「兄弟姉妹」（婚姻、養子縁組により平成元年四月一日現在、氏が変わっている者を除く）

（四）戦没者と生計関係がなかったか、又は（三）で除かれた「父母」「孫」「祖父母」「兄弟姉妹」

（五）戦没者死亡まで引き続いて、一年以上生計を共にしていた三親等内親族

○請求期限

平成四年六月二十七日

○受付窓口

役場住民課 福祉班 及び各支所窓口

○請求用紙は、受付窓口にあります。詳しくは、役場住民課福祉班にお問い合わせ下さい。

部落差別は、そっとしておけば自然になくなるのではないでしょう

「部落問題だ・同和問題だ」と取り上げるからかえって知らない人にも知らせる事になる。部落差別は、世の中が進めば自然になくなるものだから、そっとしていた方がよい。

「学校で教えるから知らない純真な子まで知ってしまっ」等々意見が多く出ています。しかし、明治の解放令以来今日までの歴史を振り返ってみても、現在もなお、就職・結婚といった人生の大きな分岐点において又、差別事件や事象に見られるように部落差別が生き続けている事実が否定できません。そっとしておけば……と言いつ事であればす

今、差別意識をもっている人も、かつては純真な子供であつたはず。しかし誤った考え方や、偏見をいつのまにか身につけ、しかもそれを正す教育がされなかった為に、部落に対する差別意識が強く残されてきたのです。

だからこそ「寝ている子」を正しく起こし、正しく認識できる教育の営みが行なわれなければならぬのです。

○同和問題地区別懇談会での疑問に答えてからの抜粋

お知らせ コーナー



保管物件(通貨・証券等)の 返還について

返還について

税関では、終戦当時に外地から引き揚げて来られた方からお預かりした通貨・証券等をお返ししています。

高知税関支署

(☎) 〇八八八—三二一六—三

お心当たりの方は、ご連絡

一(一)

自ら行う能力開発を支援します 「中高年齢労働者受講奨励金」

この制度は、45歳以上の在職労働者(雇用保険被保険者)が自ら勤務時間外に労働大臣が指定する教育訓練(中小企業診断士受験コース、税理士受験コース、社会保険労務士受験コース等、約700コース)を受講した場合、その受講に要した経費(入学科、受講料)の一部(50歳未満は4分の1の額/5万円限度、50歳以上は2分の1の額/10万円限度)を雇用促進事業団が助勢する制度です。

(詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。)

〒780高知市本町4丁目1-3

高知フコク生命ビル3階

雇用促進事業団 高知雇用促進センター

〇お気軽にお尋ね下さい。

☎(0888)72-2112

警察官の募集 (お知らせ)

—平成2年度警察官B採用試験—

- 1、受験資格
昭和38年4月2日から昭和48年4月1日の間、生まれの男子
- 2、受付期間
9月1日(土)から10月5日(金) 郵送10月5日消印有効
- 3、申 込
高知市丸ノ内1丁目7-52 高知県人事委員会事務局
- 4、試 験 日
第一次試験 10月14日高知市(小津高) 中村市(中村署)
第二次試験 11月5日・11月6日 高知県庁西庁舎 他
- 5、身体検査基準 身長160cm以上・体重47kg以上・胸囲78cm以上

◎詳しくは、最寄りの警察署または、駐在所でお尋ね下さい。

尚、この試験は、「警視庁」・「大阪府警」と共同で実施します。

一日行政相談所開設のお知らせ

毎日の暮らしのなかで、役所や公団等の仕事に苦情や意見・要望はありませんか。そのようなときは、「行政相談」を利用下さい。

今年10月14日(土)10月21日(土)までが行政相談週間です。

大豊町では、下記により「一日行政相談」を開設します。
〇開設日時

平成二年十月十七日(水)

〇場 所
午前九時～午後三時
大豊町高須農工センター二階会議室

〇相談委員

行政相談委員宮内正男

☎七二—〇七四二

〇共 催

大豊町・町社会福祉協議会・法務局(人権擁護委員)

やまびこ

句 会
作品抄

明け暮れをカナカナで暮らす
村八戸 猪野義晴

風がさぞう前髪風鈴鳴ってま
す 三谷幸正

絵金祭りの端ゆく貝のネック
レス 徳弘妙子

青田風音無く進む野良時計
吉川邦子

てのひらに錠剤の白蘭の白
秋山良恵

アキ缶をおもいっきり蹴って
夏 松浦美恵

万緑や牧場の牛の集りて
杉本賀美

ワイングラスの金属音巴里祭
西岡律子

宵待ち草無口で見ている男が
一人 鎌倉きみえ

今日も又事故のニュース蝉し
ぐれ 長野としえ

◎七月八月は雨が降らず作物等にもかなりの被害がでましたが、これからは台風シーズンです。日頃から災害等に備え十分注意して下さい。

味覚の秋・文化・芸術の秋です。「文化祭や体育祭」などには、ご協力とご参加をお願いします。
中央公民館長